



特集



YA 通信

2024.8

新着本



「理科の時間」学校の学びを社会で活かせ!
松井 大助 || 著
好奇心を出発点に課題を設定し、仮説を立て検証し、解決に挑む理科の学習。この社会では理科の力をどのように使っている人がいるのか。農業経営者、医師、水族館の飼育員など、さまざまな職業人のインタビューを収録。
(366)



「学研の中学生の理科自由研究」
尾嶋 好美 || 監修
中学理科の自由研究アイデア集。1日で手軽にできる研究テーマを集め、実験成功のポイントやレポートの実例を掲載する。コピーして使える型紙、レポートテンプレートのダウンロード付き。
(407)



「13歳からの「傾聴力」向上バイブル」
岩松 正史 || 監修
傾聴はみんなを幸せにするコミュニケーション方法。傾聴の基本的な考え方や具体的なテクニック、傾聴をしていてぶつかる疑問、むずかしさを解消する方法などを紹介する。傾聴スキルを磨くワークも掲載。
(4/361)

『宿題お助けコーナー』
夏休みの宿題の参考になるような本を集めています。



～あなたへのおすすめ本～

「じいじが迷子になっちゃった」
あなたへと続く家族と戦争の物語
城戸 久枝 || 著
羽尻 利門 || 画

敗戦直後、3歳でたったひとり中国に残された城戸幹（中国名・孫玉福）は、25年を経て自力での帰国を果たし…。中国残留孤児の父の半生を綴った「あの戦争から遠く離れて」の著者が母となり、子へと家族の歴史を語りつぐ。
(L289)



東予図書館 0898-65-4797